



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(TEL)06-6581-2141

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	24,751	△2.5	357	△23.3	408	△18.7	288	△4.1
26年12月期第2四半期	25,393	24.0	465	4.5	501	3.4	300	△34.4

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 353百万円(29.3%) 26年12月期第2四半期 273百万円(△48.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	73.69	—
26年12月期第2四半期	76.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	32,503	11,406	34.5
26年12月期	34,711	11,132	31.5

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 11,215百万円 26年12月期 10,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△1.2	800	△2.6	850	△3.4	600	3.7	153.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名)、除外 社(社名) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	3,922,000株	26年12月期	3,922,000株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	6,255株	26年12月期	6,255株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	3,915,745株	26年12月期2Q	3,915,777株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税増税による個人消費の弱さは続くものの、各種政府政策効果もあって企業収益や株価は堅調に推移し、総じて景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、国際経済については、米国経済は堅調な個人消費等を背景に景気は回復基調を辿り、欧州経済も景気回復に向けた緩やかな動きが続きましたが、新興国の景気回復は緩慢となっており、中国経済も減速感が一層強まり、総じて先行き不透明な展開となりました。

鉄鋼業界におきましては、昨年末から国内需要は消費税増税後の落込みからの回復に乏しく、円が安定した為替水準を維持する中、鉄鉱石や石炭などの原料価格の値下がり傾向が続き、海外の鉄鋼需給は緩慢で、海外鉄鋼価格の下げ止まりの兆しが見られない中、国内鉄鋼価格も下落傾向が続いており、適正な販売価格の設定が困難な状況は変わらず、販売活動には厳しい環境となりました。

このような経営環境下、当社グループは、常に鉄鋼市況の動きに注視し、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては販売量の確保と販売価格の適正化に重点を置き、きめ細かい営業活動を展開してまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、247億51百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益3億57百万円（前年同期比23.3%減）、経常利益4億8百万円（前年同期比18.7%減）、法人税等を差引いた四半期純利益は、2億88百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22億8百万円減少し、325億3百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少3億51百万円と、受取手形及び売掛金の減少18億42百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ24億81百万円減少し、210億97百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少23億21百万円と、短期借入金の減少2億30百万円等によるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ2億73百万円増加し、114億6百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、3億51百万円減少し、11億68百万円（前年同四半期末11億95百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、13百万円（前年同四半期末は6億88百万円使用）となりました。これは主に、仕入債務の減少（23億21百万円）と、前渡金の増加（7億85百万円）があったものの、税金等調整前四半期純利益（4億8百万円）、減価償却費（1億30百万円）、支払利息（14百万円）、売上債権の減少（18億42百万円）、たな卸資産の減少（2億1百万円）及び未収入金の減少（5億28百万円）等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、31百万円（前年同四半期末は1億96百万円使用）となりました。これは主に、貸付金の回収による収入（8百万円）と利息及び配当金の受取額（23百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億96百万円（前年同四半期末は9億7百万円獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額（2億30百万円）、長期借入金の返済による支出（68百万円）及び配当金の支払額（78百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、平成27年2月17日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「平成27年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,519,994	1,168,490
受取手形及び売掛金	15,901,095	14,058,282
商品	3,898,834	3,697,770
繰延税金資産	69,756	63,190
前渡金	2,787,949	3,573,772
その他	1,196,214	703,263
貸倒引当金	△71,748	△58,935
流動資産合計	25,302,097	23,205,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,537,925	1,502,190
土地	4,947,781	4,947,781
その他(純額)	917,383	851,832
有形固定資産合計	7,403,090	7,301,804
無形固定資産		
のれん	3,750	-
その他	124,281	110,784
無形固定資産合計	128,032	110,784
投資その他の資産		
繰延税金資産	5,469	1,329
その他	1,875,168	1,885,900
貸倒引当金	△2,227	△2,073
投資その他の資産合計	1,878,410	1,885,156
固定資産合計	9,409,533	9,297,745
資産合計	34,711,630	32,503,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,325,513	11,003,994
短期借入金	5,460,000	5,230,000
未払法人税等	288,807	122,435
賞与引当金	20,100	21,766
役員賞与引当金	29,990	14,980
その他	2,241,026	2,604,626
流動負債合計	21,365,438	18,997,803
固定負債		
長期借入金	270,730	201,960
繰延税金負債	1,429,570	1,383,117
役員退職慰労引当金	194,844	201,254
退職給付に係る負債	152,049	147,175
その他	166,082	165,807
固定負債合計	2,213,276	2,099,314
負債合計	23,578,714	21,097,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	9,029,100	9,239,350
自己株式	△25,740	△25,740
株主資本合計	10,341,000	10,551,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	601,583	664,082
その他の包括利益累計額合計	601,583	664,082
少数株主持分	190,331	191,129
純資産合計	11,132,915	11,406,462
負債純資産合計	34,711,630	32,503,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	25,393,989	24,751,081
売上原価	23,211,876	22,621,773
売上総利益	2,182,113	2,129,308
販売費及び一般管理費	1,716,459	1,771,937
営業利益	465,654	357,371
営業外収益		
受取利息	2,010	1,868
受取配当金	12,487	21,778
仕入割引	31,048	31,423
その他	19,325	24,243
営業外収益合計	64,871	79,314
営業外費用		
支払利息	15,906	14,425
売上割引	8,195	9,114
その他	4,814	5,114
営業外費用合計	28,916	28,653
経常利益	501,609	408,031
税金等調整前四半期純利益	501,609	408,031
法人税等	195,376	116,994
少数株主損益調整前四半期純利益	306,232	291,036
少数株主利益	5,355	2,472
四半期純利益	300,877	288,564

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	306,232	291,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,819	62,565
その他の包括利益合計	△32,819	62,565
四半期包括利益	273,413	353,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268,559	351,063
少数株主に係る四半期包括利益	4,854	2,538

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	501,609	408,031
減価償却費	128,894	130,201
のれん償却額	3,750	3,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,329	△12,966
受取利息及び受取配当金	△14,498	△23,647
支払利息	15,906	14,425
売上債権の増減額(△は増加)	1,437,434	1,842,813
たな卸資産の増減額(△は増加)	△399,802	201,064
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,598,994	△2,321,518
前渡金の増減額(△は増加)	△557,516	△785,822
未収入金の増減額(△は増加)	△633,880	528,831
その他	432,071	329,655
小計	△693,356	314,817
法人税等の支払額	△39,234	△307,621
法人税等の還付額	44,356	6,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	△688,233	13,396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△164,805	△14,603
有形固定資産の売却による収入	1,898	-
貸付けによる支出	△14,700	-
貸付金の回収による収入	18,286	8,060
利息及び配当金の受取額	14,546	23,624
その他	△51,564	14,198
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,339	31,279
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,100,000	△230,000
長期借入金の返済による支出	△93,320	△68,770
利息の支払額	△16,394	△14,774
配当金の支払額	△78,253	△78,205
その他	△4,411	△4,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	907,620	△396,283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,046	△351,607
現金及び現金同等物の期首残高	1,172,200	1,519,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,195,247	1,168,318

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,331,549	11,052,354	10,085	25,393,989	—	25,393,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	255,273	13,679	287,557	556,511	△556,511	—
計	14,586,823	11,066,034	297,642	25,950,500	△556,511	25,393,989
セグメント利益	278,535	195,936	146,820	621,292	△119,683	501,609

(注) 1. セグメント利益の調整額△119,683千円には、セグメント間取引消去△115,932千円、のれんの償却額△3,750千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,447,083	11,293,659	10,339	24,751,081	—	24,751,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	268,847	15,795	302,386	587,029	△587,029	—
計	13,715,930	11,309,455	312,726	25,338,111	△587,029	24,751,081
セグメント利益	247,782	125,469	163,290	536,542	△128,511	408,031

(注) 1. セグメント利益の調整額△128,511千円には、セグメント間取引消去△124,760千円、のれんの償却額△3,750千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。